

## ① 児童アンケート推移

	項目	令和2年度
1	すすんで挨拶ができていますか	91.2%
2	身の回りの片付けができていますか	86.1%
3	友達と仲良くしていますか	95.9%
4	食事をした後に歯磨きをしていますか	89.2%
5	学校に来るのが楽しいですか	87.9%
6	交通安全や避難訓練に真剣に取り組みましたか	92.4%
7	宿題を忘れずにやっていますか	95.0%
8	担任の先生は褒めてくれましたか	87.4%
9	担任の先生は叱ってくれましたか	89.7%
10	どの行事が一番楽しかったですか <div style="text-align: right;">           宿泊学習            運動会            クリスマス            エキシビジョン            コーラスフェス         </div>	/

\*今年度の設問10は、新型コロナの影響で実施しなかった行事も有りカウントしない。

## ② 保護者アンケート推移

	項目	令和2年度
1	担任の児童への対応に満足している	87.7%
2	学校環境は美しく整備されている	87.5%
3	子どもは学校が楽しいと言っている	90.2%
4	担任は落ち着いて学習できる学級経営をしている	86.5%
5	学校は児童一人ひとりに応じた生活指導に努めている	85.0%
6	学校は安全に過ごす生活習慣を身につけさせようとしている	90.2%
7	子ども達は意欲をもって学んでいる	91.0%
8	学校は保護者にとって連絡や相談 がしやすく、それらに適切に対応している	86.0%
9	学校で伸ばしてほしい取り組みは <div style="text-align: right;">           英語            宿泊を伴う行事            国語・算数・その他の授業3項目合算         </div>	<div style="text-align: right;">           24.0%            44.5%            15.5%         </div>
10	子どもが学校で仲間外れにされたり、無視されたり陰で悪口を言われたりする ことはない	69.5%

### ③ 教職員アンケート

	項目	令和2年度
	アンケート母数	15人
1	毎時間学習の見通しを持たせ授業を展開している 大いにしている・している わからない	15 0
2	校内研修の取組みを自分の授業に生かしている 大いにしている・している わからない	15 0
3	授業の相互参観に意識的に取組み指導力の向上に努めている 大いにしている・している わからない	14 1
4	学年日より、連絡帳等を活用し保護者と連携を図っている 大いにしている・している わからない	15 0
5	学年に応じ幼少、小中の連携を意識している 大いにしている・している わからない	15 0
6	子どもの道徳性の育成を図っている 大いにしている・している わからない	14 1
7	子どもの体力の向上に努めている 大いにしている・している わからない	15 0
8	授業において課題の明確化を図っている 大いにしている・している わからない	15 0
9	読書活動の推進を図っている 大いにしている・している していない わからない	14 1 0
10	教師に相談しやすい環境づくりをしている 大いにしている・している わからない	10 5

## 令和2年度 リリーベール小学校自己評価 まとめ

2020年度も引き続き新型コロナウイルスの影響で4月5月が休校になりました。その間、オンライン授業や分散登校を実施しましたが、授業の遅れは「夏休み」と「ハーフタームホリデイ」を削って対応しました。

校内行事については、5月の運動会を10月に延期しWEB中継で公開しました。コーラスフェスティバル・NHKコーラスコンクール、ミュージカル観劇は中止、全学年の宿泊学習も中止となりました。代替え行事として、各学年日帰りでの実施となりました。

12月のクリスマスアッセンブリーは事前に台詞歌を録音し、当日は録音に合わせてダンスや演技をネット配信しました。保護者からは映像や音声も良く聞こえ家族みんなで楽しめたとの感想をいただきました。

また、インフラでは学内無線LAN整備工事を行い4年生以上にタブレットPCを各自整備しました。

### 1. 児童の状況【児童アンケートから】

「児童アンケート」では、すべての項目が85%以上を示しています。

行事の満足度については、コロナ禍もあり実施未実施の行事も混在のためノーカウントとしました。

### 2. 保護者の状況【保護者アンケートから】

「保護者アンケート」では、ほとんどの項目が前年を下回っています(一人一人に応じた生活指導のみ上昇)。「学校で伸ばしてほしい取り組みは」コロナ禍での保護者の強い要望なのか「宿泊を伴う行事」が44%を超え昨年の12%を大きく上回りました。「英語」の取り組みに対する要望が多いのは変わりません。

「いじめへの対応」についてコロナ禍の影響もあるのかと思いますが、適切な対応の満足度が減少傾向にありますので、コロナ後のことを踏まえた上でその対応と調査を実施することが必要です

### 3. 教職員の状況【教職員アンケートから】

担任を持ち学級経営及び保護者との直接の繋がりを持つ担任教員に絞りアンケートを実施しました。

授業面では、「学習の見通しを持たせた授業展開」「校内研修の取組みを自分の授業に生かしている」「授業における課題の明確化」の項目で、すべての教員がそう思うと答えており「幼少、小中の連携」については、過去2年間は「わからない」と回答した教員がいましたが、今年はすべての教員が「している」と回答しており、学校としてのその取り組みが浸透したものと思われまます。

一方、「学年だより、連絡帳等での保護者との連携」については、昨年に引き続きすべての教員が「している」と回答していることから、保護者とのコミュニケーションは充実しており認識していると考えます。